

東京農工大学公開講座「獣医師の卒後再教育プログラム アドバンス イン 農工大！」

小動物臨床獣医師養成講座 基礎C



「春の予防シーズ対策徹底講座 開幕前に準備万端！」

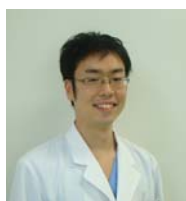
：ワクチン・フィラリア・狂犬病、プロしての基礎知識」

混合ワクチン・フィラリア予防・狂犬病予防接種と日常の健康管理の普及により日本の犬猫の寿命は長くなりました。毎年、春になると始まるこれらの予防ですが、漫然と行っていませんか？飼い主さんに、その重要性をご理解いただくためにも病院スタッフがしっかりと理解し、分かりやすく説明ができなければなりません。小動物診療に携わるプロとして、最低限絶対に知っていてほしい内容を講座にしました。実習では、必要とされる技術と患者さんへの対応を勉強します。

基礎C-1・C-2とも、託児サービスあり。

【基礎C-1 講義】

日 時 平成23年3月21日（月・春分の日）①午前10時～12時 ②午後1時～3時
会 場 東京農工大学農学部（府中キャンパス） 2号館
定 員 40名（先着順）*獣医師以外の動物看護師や病院スタッフも受講可能です。
参加費用 4,000円(消費税込み)
講 師 ①大森啓太郎（東京農工大学農学部分子病態治療学研究室 助教）



(経歴) 日本大学生物資源科学部獣医学科卒業
東京大学にて獣医学博士号授与
日本学術振興会特別研究員
National Jewish Medical and Research Center, University of Colorado Health Science Center, Research Fellow
(研究分野) 免疫・アレルギー学, 臨床獣医学

②小暮 一雄（所沢愛犬病院院長・埼玉県獣医師会副会長）



(経歴) 日本獣医畜産大学 卒業
日本獣医畜産大学 修士課程修了
東京女子医科大学より医学博士号授与
東京女子医科大学循環器小児科学非常勤講師

現在 日本獣医生命科学大学 客員教授
東京農工大学 非常勤講師
日本獣医循環器学会理事

【基礎C-2 実習】

日 時 平成23年3月21日（月・春分の日）午後4時～7時
会 場 東京農工大学農学部（府中キャンパス） 附属動物医療センター
定 員 12名（先着順）
参加費用 12,000円(消費税込み)
講 師 小暮 一雄（所沢愛犬病院院長・埼玉県獣医師会副会長）
内 容 ・問診・身体検査・採血・フィラリア検査・皮下注射
・ 模擬診療：実際に飼い主+患者役に対し、ワクチンや狂犬病の説明、身体検査をする。

(お申し込み・問い合わせ先)

東京農工大学「獣医師の卒後再教育プログラム アドバンス イン 農工大！」事務局
〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8 7号210
東京農工大学農学部 獣医分子病態治療学研究室

TEL: 042-367-5589

FAX: 042-367-5916

mail: manabi@cc.tuat.ac.jp

ホームページ: <http://www.tuat.ac.jp/~manabi/>

【講座内容】

【基礎C-1 講義】

参加者：獣医師・病院スタッフ

① 講師：大森啓太郎先生 2時間

① -1 ワクチンと免疫

- ・自然免疫と獲得免疫
(ワクチンによる免疫力獲得のメカニズムを理解してもらうための免疫学の基礎知識)
- ・ワクチンと免疫
(ワクチン接種でなぜ疾病予防ができるのか?)
- ・ワクチンの歴史
(人類と感染症との戦い)
- ・ワクチンの種類
(生ワクチン・不活化ワクチン・トキソイド、それぞれの特徴・製造方法と良い点・悪い点。アジュバンドとは。どのワクチンがどれに当てはまるか例としてあげておく)
- ・移行抗体とは？
(移行抗体とは何か。胎盤を介する動物・初乳による動物。ワクチンとの関係、ワクチンブレイク)
- ・ワクチン接種の適期と注意点
(なぜ何回も接種するのか。ブースター効果。抗体価。接種しても抗体ができない状況。免疫抑制剤・ステロイド)
- ・ワクチンアレルギーのメカニズム
- ・ワクチンの取り扱い上の注意
(保存方法・混合方法などごくごく基本的な当たり前のこと)

① -2 猫のワクチンとワクチン関連性肉芽腫

② 講師：小暮 一雄 先生 2時間
感染症とその予防、健康管理

- ・ 狂犬病
- ・ フィラリア症
- ・ 混合ワクチンの各感染症について簡単に
病原体・発生地域・歴史・感染経路・症状・診断法・治療法
犬パルボウイルス感染症
ジステンパー
伝染性肝炎
犬アデノウイルス（2型）感染症
犬パラインフルエンザ
犬コロナウイルス感染症
レプトスピラ

【基礎C-2 実習】

参加者：獣医師のみ

講師：小暮 一雄 先生 3時間

- | | |
|-----|--|
| 内 容 | <ul style="list-style-type: none">・ 診療の心構え・ 問診・ 身体検査・ 採血・ フィラリア検査・ 皮下注射・ 模擬診療：飼い主と患者役に対し、実際にワクチンや狂犬病の説明、身体検査をする。 |
|-----|--|